

総合水産試験場が提供する漁海況情報について

長崎県総合水産試験場 漁業資源部 海洋資源科

はじめに

長崎県総合水産試験場では、漁業活動の役に立てて頂くために、様々な漁海況情報を発信しています。今回は、この漁海況情報について紹介します。

総合水産試験場が発信している漁海況情報

漁況情報としては、昭和三三四年から、各地区の1週間の漁獲状況をとりまとめた「漁海況週報」(図1)があります。毎週土曜日に長崎新聞にも掲載されていますので、ご存知の方も多いと思います。また、そのほかトビウオ、スルメイカ、ヨコワなど10魚種の漁況予報や、トビウオの洋上目視結果といった、漁期中の調査結果も速報として発信しています。



図1：漁海況週報(長崎新聞版)

一方、海況情報としては、毎日の水温状況が把握できる九州水温日報(1)や調査船の観測結果速報、さらに各月の表層水温予想を提供しています。

これらの情報は、利用する個々の漁業関係者

に伝わって初めて活かされることから、新たな情報発信方法として、掲示用情報誌である「漁海況通信」(図2)を平成19年1月から発信しています。

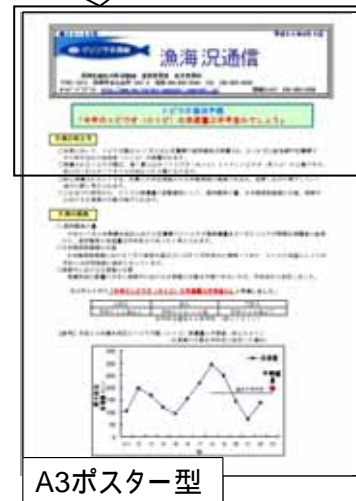


図2：漁海況通信(内容例：トビウオ漁況予報)

漁海況通信について

この漁海況通信は、『より多くの人目に触れやすい』ポスタータイプの情報誌として発刊を開始しました。

提供内容は、先に述べた総合水産試験場が実施している漁獲量や表層水温の予測、洋上調査・海洋観測の結果速報の他に、他県などと協力して作成しているアジ、サバ、イワシ類長期漁況・海況予測、更には他機関が発行している漁

海況関連情報の紹介など多岐にわたっており、内容の充実を随時図っています。発刊回数も年々増やしており、発刊当初年は20回でしたが、平成22年には35回を発行しました。「新鮮な旬の情報」をできるだけ早く提供するために、漁海況通信は不定期発行としており、漁業協同組合などの関係機関に郵送しています。

また、漁海況通信について「個人的に入手したい。過去の情報も入手したい。」などの要望があったことから、平成23年度からホームページでの掲載を開始しました。ホームページ版では最新の「漁海況情報」の他、過去に発刊したすべての「漁海況通信」をバックナンバーとして掲載しています。なお、ホームページ版はPDFファイルとして提供しています。

漁海況情報の充実について

総合水産試験場では、これまで行ってきた漁海況情報の提供に加え「精度の高い漁海況予報の作成」「提供する情報の広域化」「漁業者が情報を入手する際の利便性向上」を3本の柱として、更なる充実を図っています。

これまでの成果として、スルメイカ、ヨコワ漁獲予測の予測精度の向上、長崎県から島根県までの六県で連携して作成している「6県ケンサキイカ情報」や福岡・佐賀・長崎三県の「3県海洋観測結果速報」の提供といった、情報の広域化に取り組んできました。また既存情報の携帯電話への対応も検討しています。今後も、精力的に新たな情報の発信を企画していく予定です。

おわりに

総合水産試験場では漁海況情報の他に、赤潮

情報といった現場情報や、試験場の調査、研究の成果などの紹介を行っています。これらも総合水産試験場のホームページでご覧いただけますので、是非ご利用ください。また、総合水産試験場が発信する情報についてのご要望もお待ちしておりますので、お気軽にご連絡くださいませうお願いします。

(担当 高木信夫)

1)九州水温日報は土、日、祭日は更新しておりません

長崎県総合水産試験場

電話：095-850-6293

HPアドレス

<http://www.marinelabo.nagasaki.nagasaki.jp/>



QRコード